



株式会社アデランスは、2018年をもって50周年を迎えました。「世界のブランドアデランス」を目指し、毛髪・美容・健康のウェルネス産業を通じて夢と感動を提供して参ります。

平成30年6月11日

<報道関係各位>

株式会社 **アデランス**

## ～アデランス産学連携～ 第106回日本美容外科学会(JSAS)において 2年連続でアデランス イブニングセミナーを共催

毛髪・美容・健康のウェルネス産業の株式会社アデランス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 津村 佳宏）は、2018年5月16日（水）～17日（木）、品川プリンスホテル（東京都港区）において開催された第106回日本美容外科学会で、アデランスがスポンサーシップをとるイブニングセミナーを共催しました。

会期中の16日（水）にアデランス共催のセミナーが実施され、別府ガーデンヒルクリニック くらた医院 院長でアデランスのメディカルアドバイザーである倉田 荘太郎先生が講演し、美容外科の権威である大阪大学大学院 医学系研究科 形成外科学 招聘教授の高田 章好先生が座長を務めました。



左より、大阪大学大学院 医学系研究科 形成外科学 招聘教授の高田 章好先生、  
別府ガーデンヒルクリニック くらた医院 院長の倉田 荘太郎先生

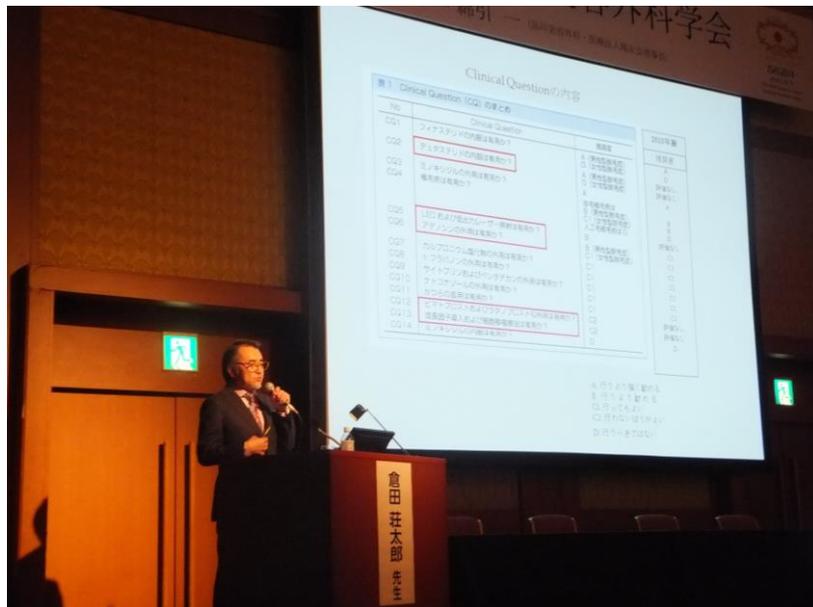
日本美容外科学会（JAPAN SOCIETY OF AESTHETIC SURGERY）は、美容外科に関する研究並びに科学的知識および技術の普及発達と、美容外科の学術上の地位の確立を図り、併せて会員相互の向上・発展を求めることを目的に結成された学会です。

日本の医師免許を持ち、会員の推薦を受けた有志医師により会員が構成されています。

医道に則り、美容外科を通じて多くの方の健康と幸福の増進に貢献するために活動しています。第106回を迎える今回は、「美容医療の新たな時代」をテーマに東京都港区で開催され、アデランスが本学会に共催するのは昨年に続き2回目となります。

アデランスはトータルヘアソリューションにおけるリーディング企業の使命として、経営理念の一つである「最高の商品」の開発および毛髪関連業界の発展を目指し、機能性人工毛髪や医療向ウィッグの研究開発、育毛・ヘアスカルプケア関連研究、抗がん剤脱毛抑制研究など、産学連携にて毛髪関連の研究を積極的に取り組んでおります。

その産学共同研究の成果を国内外の学会を通じて発信し、また、世界の研究者に研究成果を発表いただくことは、毛髪界の更なる進展となり、ひいては多くの方の髪の悩みの解消に寄与し、当社のCSR（企業の社会的責任）であると考えております。



倉田先生による講演

## ■アデランスイブニングセミナー 講演概要

### 座長

大阪大学大学院 医学系研究科 形成外科学  
招聘教授 高田 章好先生

### 演者

別府ガーデンヒルクリニック くらた医院 院長  
アデランスメディカルアドバイザー  
倉田 荘太郎先生

## 演題

低出力レーザーと LED による AGA 治療法の考え方

～改定版 AGA 診療ガイドラインの解説と理想的な機器開発を目指して～

## 講演内容

本年、1月に「男性型および女性型脱毛症診療ガイドライン」の改定版（2017年版）が発表され、内容は大きく変わった印象がある。これまで、内服薬ではフィナステリドのみであったがデュタステリドが新たに加わり、共に男性においてはA評価（行うよう強く勧める）を得ている。反対にミノキシジルの内服は、これまで評価対象から外されていたが、脱毛症への適応がないことや、副作用や有害性の懸念から行うべきではない治療（D判定）として指定された。ミノキシジルの外用療法はこれまで通り高い評価を維持した（A判定）。自毛植毛術に関しては男性に対しては従来通り、行うよう勧められる（B判定）とした一方、女性に対してはおこなってもよい（C1判定）という評価にとどまっている。

一方、旧来のガイドラインになかった、低出力レーザー（LLLT）とLEDによる効果が評価された。これまで様々な物理療法がAGA治療に有効との個々の開発者の考えから、機器が開発され、市場に出回っているが、科学的検証が不十分なものが多かった。この数年でLLLTと赤色LEDについて科学的に信頼できる発表が相次ぎ、これらの治療機器のAGA治療への可能性は大きく高まった。また、従来より発表しているごとく、赤色LEDの中で適切な条件で使用すれば、育毛に関連する細胞増殖因子を毛乳頭より誘導する事が可能である。今回、培養毛乳頭細胞を用いて、更に効率よく細胞増殖因子を誘導できるLEDを入手したので、培養毛乳頭細胞に対するHGF, IGF-I, KGF, Leptin, VEGF- $\alpha$ のmRNA量の測定、VEGF, KGF, Leptinの蛋白濃度のELISAによる測定結果を報告する。

このLEDを用いて、今回我々は過去の赤色狭帯域LEDを用いたAGA治療機器の開発経験から、更に有効で使用しやすい機器の開発を試みたので、その開発の過程と治療の可能性を紹介する。

## 学会概要

学会名称 : 第106回日本美容外科学会

会 期 : 2018年5月16日（水）～5月17日（木）

会 場 : 品川プリンスホテル（東京都港区）

会 長 : 綿引 一 先生（品川美容外科・医療法人社団翔友会理事長）

※アデランス共催のイブニングセミナーは、5月16日（水）に開催しました。